

健民海浜公園の平成30年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
施設管理者	T & A 有限責任事業組合
指定期間	平成30年4月1日～平成35年3月31日
中期経営目標 (H30～H34)	①公園利用者数を5年平均で5%増加させます。 ②プール利用者数を5年平均で5%増加させます。 ③利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上に高め、施設の維持・管理は引き続き85%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・ 利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント内容の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ プールイベント開催（7回）（参加人数32,806人） ・ 地元園児による花植え（1回）（参加者数25人） ・ ツエーゲン金沢によるサッカー教室（1回）（参加者数30人） ・ 安全性、利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ プール監視ポストへの拡声器の設置、警察OBによる巡回、男子更衣室に監視カメラを設置 ・ 現場から利用者の声が管理に届き実行される仕組みづくり ・ スマートフォン等の充電設備の設置 ・ 多様なサービスの展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通機関利用者への利用料金の割引 ・ スーパーマーケットポイント券でのプール利用の設定 ・ 更衣室ロッカーの無料化、無料貴重品ロッカーの設置 ・ 食券機の導入、グッズ販売 ・ BBQ運営、食材手配の実施 ・ 手ぶらで来園しても楽しめるよう、スポーツ用品の貸し出し
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページにてイベント等の告知や四季折々の風景や野鳥の掲載 ・ 行政機関やスーパー等にプールポスターを配布 配布部数：437枚 配布先：近隣市内の小中学校、公民館等 ・ プールPRのテレビCMを、民法4局において放映。

(2) 平成31年度における取組内容の見直し等

実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ プール利用者増加のため、キッズウォータープロジェクトを実施予定。また、 ・ プール以外の公園利用者増加のため、日本野鳥の会石川の協力のもと、野鳥の写真コンテストを実施予定。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H26～28 平均 (基準値)	H29年度	H30年度	前年度比	基準値比	H34年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	155,562	154,243	159,545	103.4%	102.6%	163,000
(2) プール利用者数	94,525	96,003	99,453	103.6%	105.2%	100,000
(3) 利用者アンケート における満足度						
利用者サービス(%)	91.6%	94.5%	96.3%	1.8 ポイント	4.7 ポイント	95%以上
施設の維持管理(%)	89.0%	94.1%	96.3%	2.2 ポイント	7.3 ポイント	85%以上

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
(1) 全体利用者数	プール入場者数の増加による。 前年度の大雪に対し、H30年度は積雪がなく、園内での散歩・ランニング利用の他、野鳥ファンも増加したことによる。	プール入場者数の増加による。
(2) プール利用者数	プールオープン日から真夏日が続 き、晴天日が多かったことによ る。 (営業開始20日間の利用者数 H29:14,996人、H30:23110人)	プールオープン日から真夏日が続 き、晴天日が多かったことによ る。 (営業開始20日間の利用者数 H26～H28平均:12,950人、 H30:23110人)

<利用者アンケート結果(平成30年4月～平成31年3月実施 有効回答数108件)>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	55.6%	40.7%	3.7%	0.0%
施設の維持管理(%)	48.1%	48.1%	3.7%	0.0%

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・園路（適宜） ・排水施設（年2回） ・便所（日1回以上） ・広場（日1回以上） ・池（週1回） ・プール施設（日2回）
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・プール消防施設（年2回） ・園内給水施設（飲料水年1回、プール年3回） ・ウォータースライダー（年1回） ・電気設備（月1回）
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木管理：施肥（年1回） 剪定（年1回） 雪吊り（年1回） 枯損木、枯損枝処理（適宜） ・芝生管理：刈り込み（年5回） 施肥（年2回） ・園内除草（年3回以上）
(4) 警備	<ul style="list-style-type: none"> ・巡視パトロール（日3回以上） ・プール監視（プール営業中）（常時） ・プール夜間監視（プール営業中）（毎日） ・プール警察OBによる巡回（プール営業期間中土日、お盆期間）
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・園路ベンチ修繕 ・園路木杭更新 ・プールサイドスピーカー更新 等
(5) 運動施設、遊具等維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場、ソフトボール場：点検（適宜） ・複合遊具：日常点検（日1回） 定期専門点検（年1回）

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルの策定 ・プール監視員安全管理研修 ・BCP（事業継続計画）策定による危機管理体制の強化 ・「健民海浜公園の安全を継続的に守るサイクル」の実施
(2) 個人情報の管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
プール	99,453		
ボート	633		
駐車場	26,305		
合計	26,305	0	

(2) 使用料の収入実績(利用料金の収入及び減免の状況)

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
プール	34,310	1,264	プレパス50円 (200→50円：150円*150人) プレパス100円 (200→10円：100円*12415人)、
ボート	190		
駐車場	10,520		
合計	45,020	1,264	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	50,556	人件費	10,476
利用料収入	45,020	光熱水費	10,180
自主事業収入	28,082	修繕費	11,258
		緑地等施設管理費	21,414
		その他	69,548
合計 ①	123,658	合計 ②	122,876
収支差額 ①-②	782		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
H30年6月	公園入口駐車場に夜間、よく駐車されており不安である。	まずは公園利用者以外駐車禁止の看板を設置し、注意を促します。
H30年8月	プール施設(トイレ、更衣室等)の汚れやにおいが気になる。	清掃を強化します。
H30年11月	市道沿いの防犯灯の光が、公園樹木で遮られているので剪定してほしい。	光が通るよう強めに剪定します。

7 事故、故障等

年月	内容	対応
	なし	

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見(工夫・改善点)
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ プールイベントや保育園児による花植えなど、多種多彩な自主事業を積極的に実施している。 ・ バス事業者との連携やスーパーマーケットポイント券でのプール利用等を行ない、利用促進に努めている。 ・ 売店に食券機を導入し、利便性の向上を図っている。
(2) 施設等の維持管理	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園内施設の状況を詳細把握しており、計画的な修繕がなされている。また、コスト管理を徹底し部分的修繕に留まらず多くの改修を積極的に実施している。 ・ 特に老朽化の激しいプールにおいては、プール時期前に多岐にわたる修繕を行い、安全に営業出来るよう取り組んでいる。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 詳細な災害マニュアルの作成と、訓練（地震・火災・プール事故等）を実施し、安全対策に積極的に取り組んでいる。 ・ 社員教育（OJT）を導入し、業務に関する研修・講習を実施している。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多種多彩な自主事業を積極的に実施している。 ・ 料金割引を行うなど、利用者増に向けた多様なサービスを提供している。 ・ 自主的に修繕を行っている。

○ 評価基準

- A(優) : 仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B(良) : 仕様書等に定める水準を上回っている
- C(可) : 概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D(不可) : 仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A(優) : 優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B(良) : 優れた管理運営がなされている
- C(可) : 適正な管理運営がなされている
- D(不可) : 改善が必要である

10 助言・指摘事項